

令和2年度第1回北杜市健康づくり推進協議会会議録

- 1 開催日時 令和2年7月29日（水） 午後3時から
- 2 開催場所 須玉ふれあい館 2階会議室
- 3 出席委員 吉田和徳、津金永二、清水正樹、天野多美子、原真樹子、小宮山幸枝、
小林初男、雨宮智博、湯本高士、坂本仁、清水政英、浅川正人、赤羽久
- 4 欠席委員 広瀬寿夫、佐々木衛
- 5 出席職員 渡辺市長、浅川健幸市民部長、伴野福祉部長、白倉介護支援課長、
山田福祉課長、中澤子育て応援課長、中田ほくとっこ元気課長、
興水介護支援課指導監、白倉ほくとっこ元気課指導監
- 6 事務局 浅川健康増進課長、中田保健指導監、佐藤栄養指導監
健康づくり担当 有賀、小澤、小池、中嶋（真）、中嶋（藤）
- 7 会議録署名 津金永二委員、清水正樹委員
- 8 公開・非公開の別 公 開
- 9 傍聴人 0人

1. 開 会
2. 委嘱状の交付
3. 市長あいさつ
4. 委員紹介
5. 職員紹介
6. 会長あいさつ

＜ここで、公務のため市長退出＞

7. 議 事（議長 吉田会長）

（1）第2次北杜市健康増進計画令和元年度事業実績報告について事務局より説明する。

質疑応答

委 員

各時期の取り組み内容と結果の詳細が大変よく理解できました。日々の取り組みに関する心がけとします。一点質問ですが、子ども期以外の各期には、運動に関する重点目標が設定されているのですが、子ども期だけ、重点目標に運動に関する目標が欠けていると思うんですが、個人的な考えでは、「寝る・食べる」のさらに相乗効果を生むためには、何らかの運動の取入れが重要だと思いますが、あえて運動に関する目標を外したのか、その辺をお聞かせください。

白倉指導監

この計画を策定した時点では、子ども期の課題ということで体力づくりも必要だと出されていたのですが、今までの計画の中ではそれより優先して生活リズムが大事だということと、栄養のバランス、お母さんたちが子育てをゆったりできるようにという3つの重点目標をださせていただいたところですので。ご意見にあったとおり運動も大切なので、今後考えていきたいと思っています。

委 員

自殺死亡率にパーセンテージがついているのは、おかしいと思います。10万人あたりの自殺死亡人数だと思いますので、パーセンテージはつかないと思います。

中田指導監

パーセントはつきませんので、削除していただきたいと思います。失礼いたしました。

(2) 第3次北杜市健康増進計画の策定について事務局より説明をする。

質疑応答

委員

この計画の中で、今、新型コロナウイルス感染症が非常に問題になっていますが、それらも具体的にうたっていくのですか。

中田指導監

基本的に健康増進計画というのは、ライフステージの中での健康づくりの行動計画になってくると思いますので、その辺りも網羅しながら考えてはいきたいと思っておりますが、新型コロナウイルス感染症に関しましては、感染症に関する分野として行動計画が定められていますので、そちらも一緒に見ながら中に絡めていきたいと思っております。

(3) ロタウイルス感染症ワクチンの定期接種化について事務局より説明をする。

質疑応答

委員

ワクチンの接種率のことですが、麻しん・風しんワクチンの接種率は目標が95%だったと思いますが、それについて何か上昇させるための対策をとっていますか。

中田指導監

麻しん・風しんは、基本的には100%を目指しましょうという風なかたちになっておりますが、北杜市の場合は、受けないという保護者の方が大変多いということで、ここがすごく大きな課題となっております。そのため、ほくとっこ元気課と協力しながら、乳幼児健診のときには接種勧奨をしており、また5歳児相談のときに再度確認をし、就学時健診のときにも3回目の確認をさせていただき、なるべく多くの機会をとらえて、お母さん方には受けてくださいとご説明させていただいております。

委員

うちの子が小さいときには、町から予防接種がありますよと通知がきましたが、その頃、甲府や韮崎は広報を見てください、ということでした。今は、どのようになっていますか。通知がいくのですか、広報でお知らせするのですか。何割かのお母さんが接種をさせていないというのは、「うちの子にはいいですよ」ということなのか、「知らなかったわ」ということなのか、その辺りはどうですか。

白倉指導監

ほくとっこ元気課では、妊婦さんのときから、母子手帳を出すときから関わるのですが、赤ちゃんが生まれると全員のところに行きます。里帰りでちょっと間があるお母さんもいらっしゃいますが、その新生児訪問のときに、予防接種が生後2ヶ月から始まりますので、それに合わせて、予防接種手帳とか説明の紙を持ちまして、そこで保健師がこと細かく説明して、この注射が必要だよ、問診票をこのときに使うんですよ、といった説明をさせていただいて、お母さん方に納得してもらって資料を置いてきています。あとは問診票を基に主治医の先生と相談しながら定期的に注射を進めていくようになります。あとは乳児健診のときに母子手帳を見ながら、4ヶ月健診とかにお母さん順調ですね、とかお母さん予防接種忘れてますよとかお声をその度にかけてさせていただいているような状況になっています。

(4) 山梨県下統一子宮頸がん検診体制整備事業について事務局より説明をする。

<質疑なし>

(5) 不妊治療(こうのとりのとり)支援事業及びほくとっこ誕生事業について事務局より説明する。

<質疑なし>

(6) 新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策について事務局より説明をする。

質疑応答

委員

第2波が来ていまして、東京とか全国では1日900人の患者がでていて、感染者は若年を中心にどんどん増えているのですが、是非、北杜市としては、住民の方の発生は少ないですが観光地でありますので、東京の方が飲食店とか旅館とかに来ると思いますので、山梨県はグリーンゾーンの認証制度を始めておりますので、是非、北杜市の飲食店、旅館業の人には認定を取るようには是非、すすめていただきたいと思います。

(7) 今後の予定について事務局より説明をする。

<質疑なし>

(8) その他として、いいことチャレンジ健幸ほくと・総合検診延期状況について事務局より説明をする。

<質疑なし>

9. 閉会（原副会長）

以上、令和2年度第1回北杜市健康づくり推進協議会の内容を記載し、その内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

署名委員_____

署名委員_____